

ROCKY ROOF CARRIER

RSシリーズ 取扱い説明書

品番/RS-10J/ジムニー・ジムニーシエラ 専用

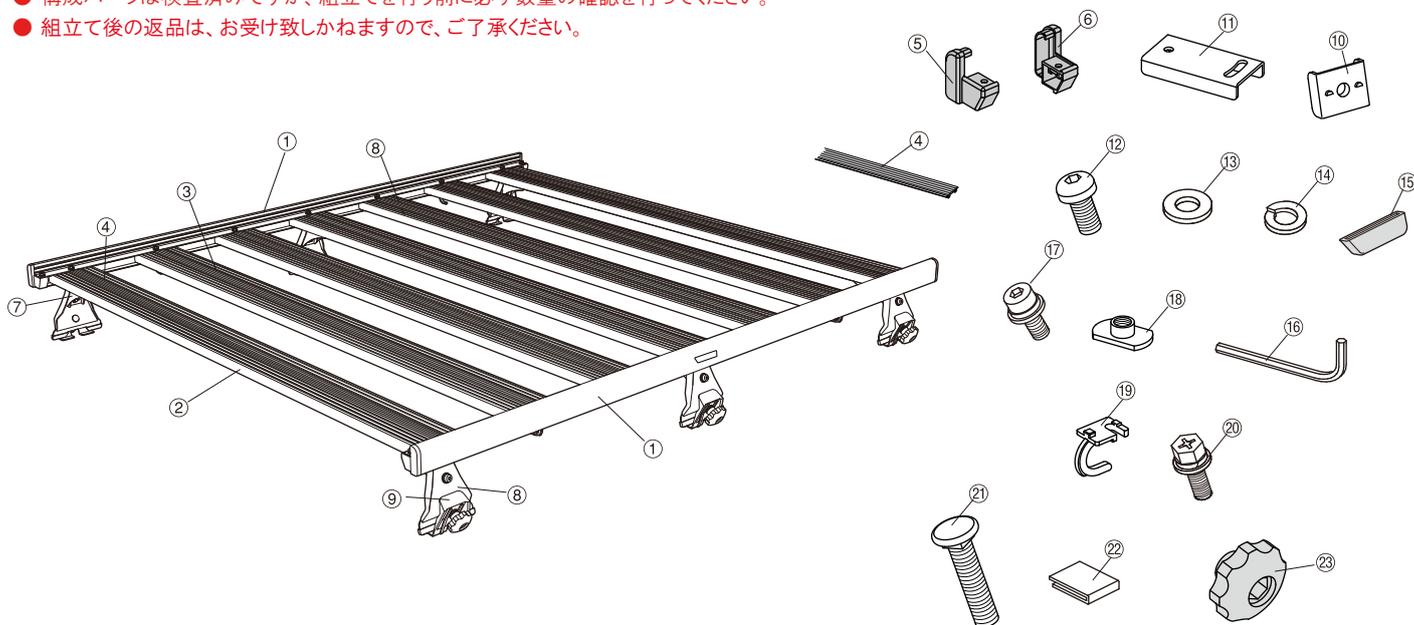
この度は、ロッキールーフキャリア「RSシリーズ」をお買い上げいただきありがとうございます。
常に安全な状態でご使用して頂く為に「取扱い説明書」をよくお読みの上正しくご使用ください。
尚、販売店にて本製品を取付けられましたら本書を必ずお客様にお渡しください。
製品(組立て・取付け等)についてご不明な点はお買い求めの販売店又は、弊社までお問い合わせください。
誤った組立て、取付け、使用による事故の責任は一切負いかねますのでご了承ください。

ご使用前に

- △警告 本製品は、【スズキ】ジムニー(JB64W)・ジムニーシエラ(JB74W)専用キャリアになります。
他の車両には取付けないでください。
- △警告 本製品の改造は絶対に行わないでください。
本製品の改造による事故責任は一切負いかねます。
「例」 ・部品類の穴あけ加工・溶接 ・市販品のアタッチメントを使用して荷物(スキー・自転車)等の積載
・本製品以外の部品による組立て及び、部品交換 ・荷受部の全面に合板等を敷く・看板等の取付け
- △警告 部品不足での使用は絶対に行わないでください。
- △注意 キャリアを取付けた状態で洗車機にかけないでください。
キャリアに無理な力がかかり、ルーフの変形等の損傷を車に与えます。
- アルミ材(黒アルマイト被膜)の特性上、製造過程でやむを得ず、発生する“小キズ等”がございますが、これらは、良品として扱わせていただいております。ご理解ご了承くださいませようお願いします。

構成パーツ

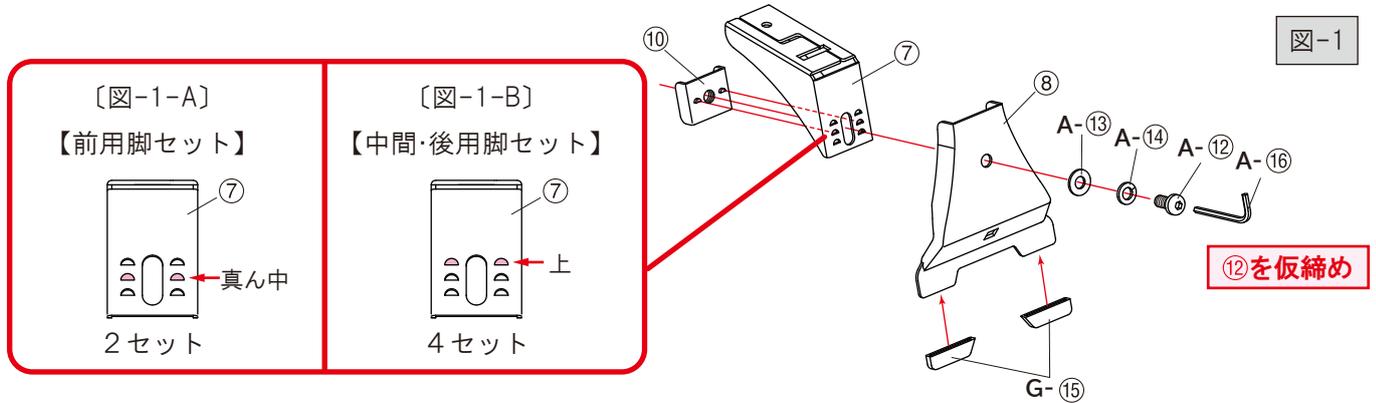
- 構成パーツは検査済みですが、組立てを行う前に必ず数量の確認を行ってください。
- 組立て後の返品は、お受け致しかねますので、ご了承ください。



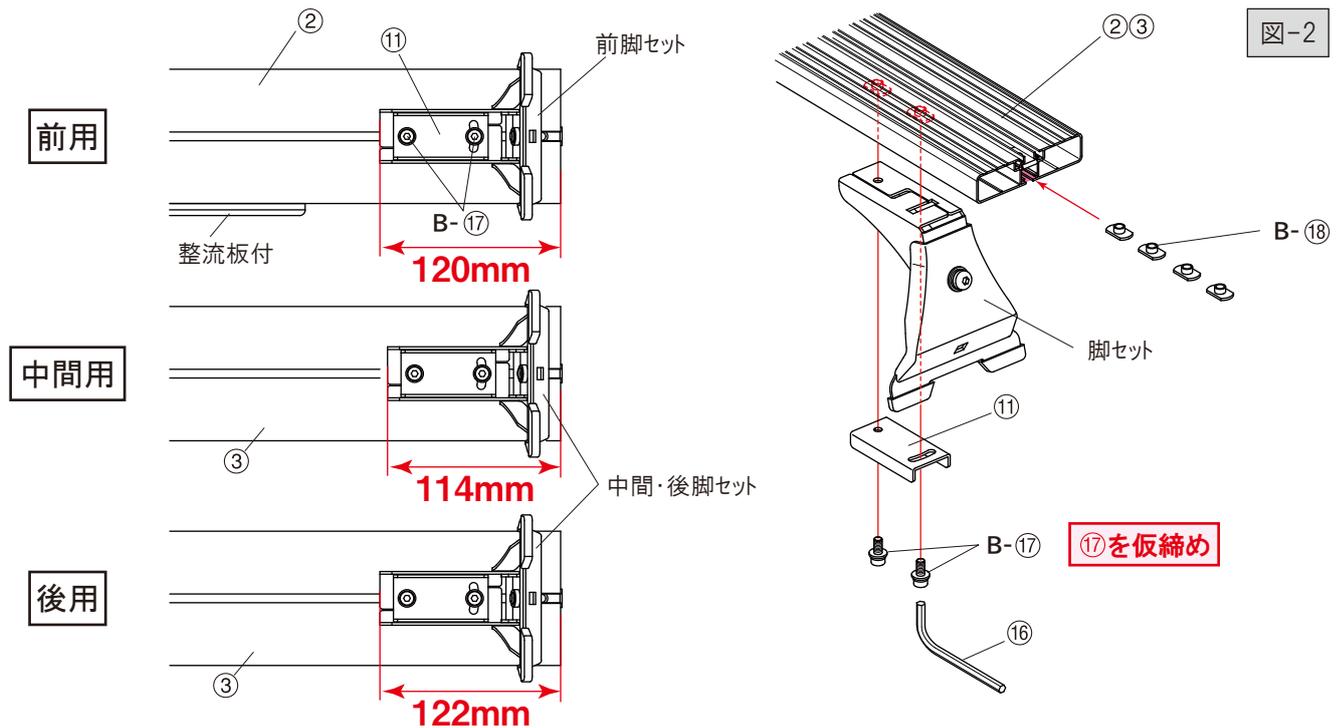
No	部品名称	数量	No	部品名称	数量	No	部品名称	数量	No	部品名称	数量
①	サイドフレーム	2	⑦	脚ステー	6	⑬	平座金M8	18	⑲	ロープフック	4
②	デッキフレーム(整流板付)	1	⑧	インナークランプ	6	⑭	バネ座金M8	12	⑳	六角ボルトセットM6	22
③	デッキフレーム	6	⑨	アウタークランプ	6	⑮	インナー保護キャップ	12	㉑	角根ボルトM8	6
④	ラバー	7	⑩	ステーナット	6	⑯	L型レンチ	1	㉒	ゴムパッキン	28
⑤	先端キャップR	2	⑪	ステープレート	6	⑰	キャップボルトセットM6	12	㉓	締付ノブ	6
⑥	先端キャップL	2	⑫	キャップボルトM8	6	⑱	T型ナットM6	16			

組立て方法①

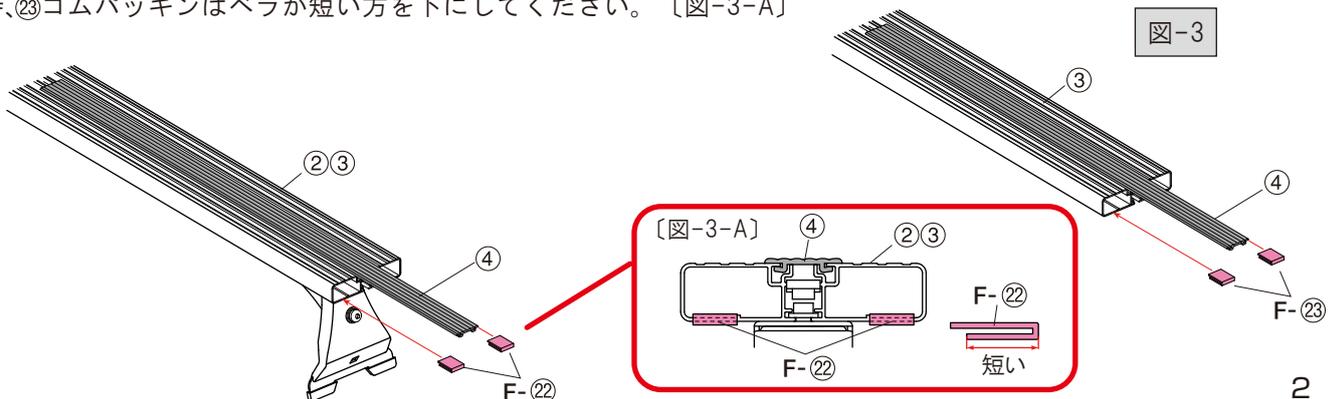
1. 【前用脚セット】を2セットと【中間・後用脚セット】を4セット組立てます。
 ⑦脚ステーの裏側に⑩ステーナットの凸の向きに注意して重ね、⑧インナークランプを⑬平座金M8、⑭バネ座金M8、⑫キャップボルトM8で仮締めします。その後、⑧インナークランプの下端に⑮インナー保護キャップを差し込みます。
 ※⑮インナー保護キャップは外れやすいので、車両に載せる前でも問題ありませんが、必ず忘れないようにしてください。〔図-1〕
 この時、【前用脚セット】は⑩ステーナットの凸部は⑦脚ステー「真ん中」の半円穴にはめ込んでください。〔図-1-A〕
 【中間・後用脚セット】は⑩ステーナットの凸部は⑦脚ステー「一番上」の半円穴にはめ込んでください。〔図-1-B〕



2. 【デッキ脚フレームセット】を[前用][中間用][後用]3セットを組立てます。
 ②③デッキフレームの下溝に⑮T型ナットM6を片側2ヶずつ、計4ヶ通しておきます。
 「1」で組立てた「前脚セット」と「中間・後用脚セット」を下記寸法に合わせ、⑪ステープレート、⑲ナイロンワッシャー、⑰キャップボルトM6にて②③デッキフレームに仮締めします。〔図-2〕



3. 【[前用][中間用][後用]デッキ脚フレームセット】3セットと【③デッキフレーム】4本の上溝に④ラバーを通します。
 〔図-3〕そして、②③デッキフレーム両端下面に②ゴムパッキンを差し込みます。
 この時、②③ゴムパッキンはベラが短い方を下にしてください。〔図-3-A〕



組立て方法②

4. 【キャリア枠】を組立てます。

- ①サイドフレームに「2.3」で組立てた、[前用][中間用][後用]デッキ脚フレームセットと③デッキフレームを差し込み、
②六角ボルトセットM6にて組付けます。

- ・「前」から **2** 番目の長穴には、[前用]デッキ脚フレームセット(整流板付)を差し込み、②六角ボルトセットM6にて組付けます。この時、必ず「整流板」がデッキフレームの【後】にある状態にしてください。〔図-4-A〕

△注意—整流板が【前】にある状態では、高速走行時に異音が発生します。

- ・ **5** 番目の丸穴には[中間用]デッキ脚フレームセットを差し込み、②六角ボルトセットM6にて組付けます。
- ・ **8** 番目の長穴には[後用]デッキ脚フレームセットを差し込み、②六角ボルトセットM6にて組付けます。
- ・ **3** **7** 番目の丸穴には③デッキフレームを差し込み、②六角ボルトセットM6にて組付けます。この時、前もって**18**T型ナットM6を**片側1ヶずつ**、③デッキフレームの下溝に通しておいてください。〔図-4-B〕
- ・ **4** **6** 番目の丸穴には③デッキフレームを差し込み、②六角ボルトセットM6にて組付けます。

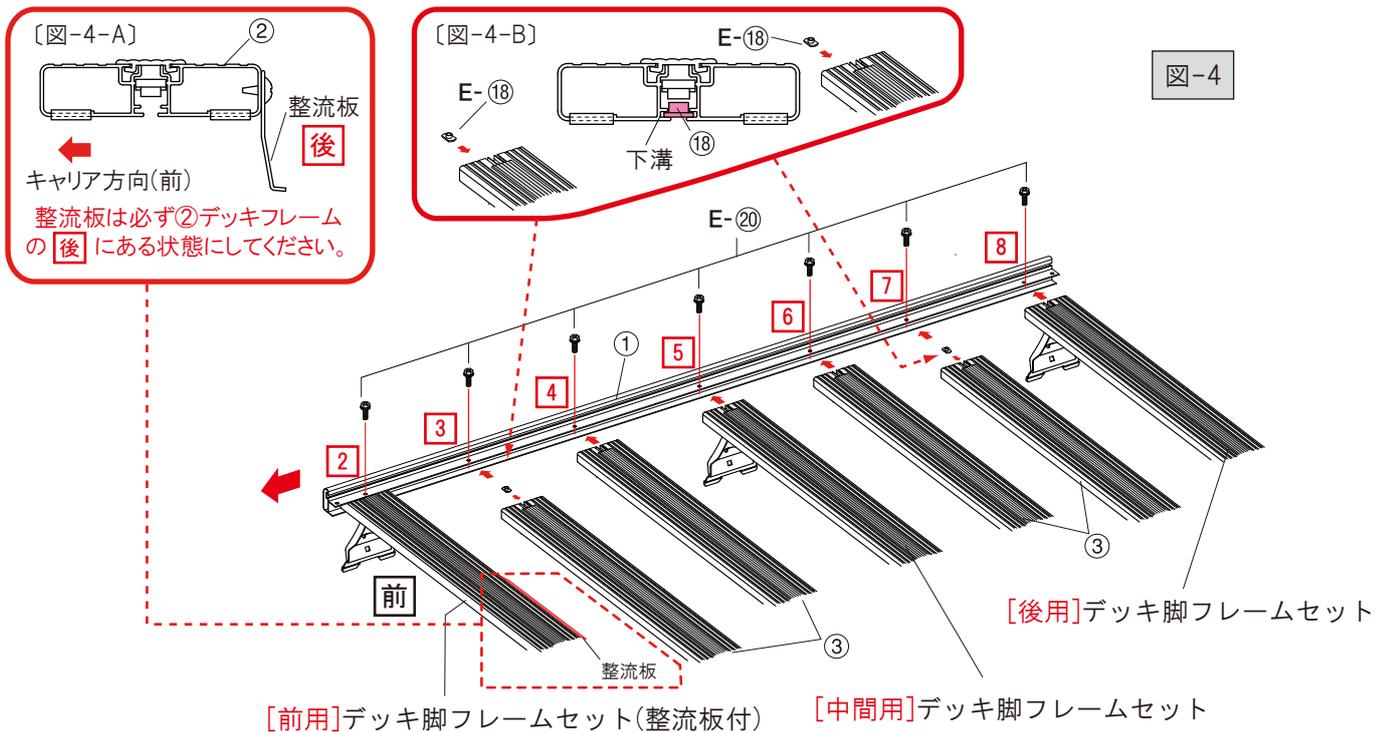


図-4

5. 【19ロープフック】をキャリア枠に4ヶ所組付けます。

- 「4」で **3** **7** に前もって通しておいた**18**T型ナットM6に**19**ロープフックを②六角ボルトセットM6にて組付けます。〔図-5〕

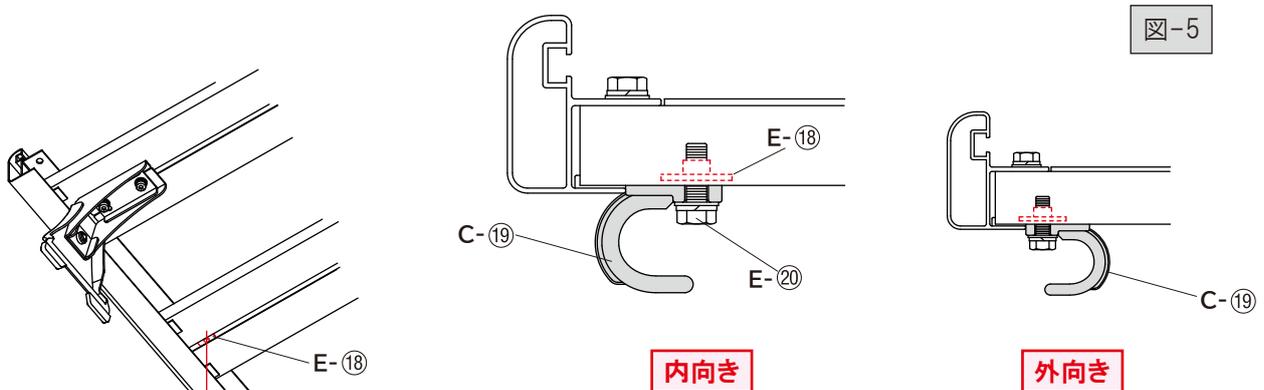


図-5

補足 ・固定物により、**19**ロープフックは「内向き」又は「外向き」どちらでも選択できます。
・引張強度は「30kgf」までです。

組立て方法③

7. 【キャリア枠】の①サイドフレームの先端及び後端に【⑤⑥先端キャップR/L】を差し込み、⑳六角ボルトセットM6にて固定します。(前後各2ヶ所)〔図-7〕

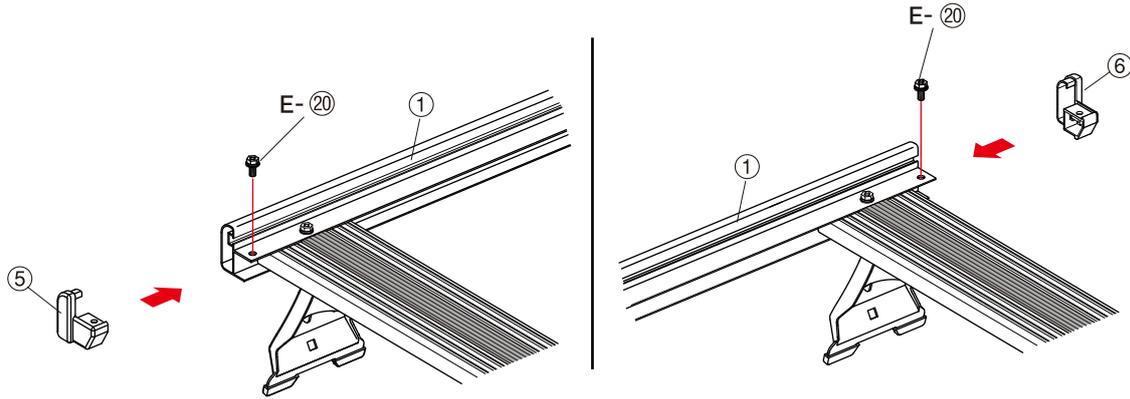


図-7

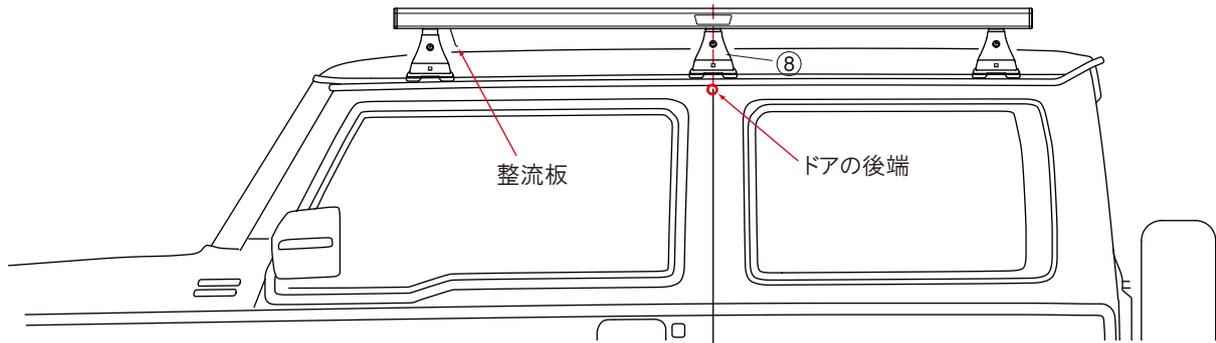
取付け方法①

1. 「組立て方法①②③」で組立てた、キャリアを車両の雨ドイにゆっくり載せます。ドアの後端とキャリア中間脚の⑧インナークランプの中心にくるように位置の調整を行います。〔図-8〕

△注意—キャリアを車両に載せる際は、「整流板」が取り付けられている方が前方になります。

△注意—キャリアを車両に載せる際は、危険な為、必ず2人以上で行ってください。

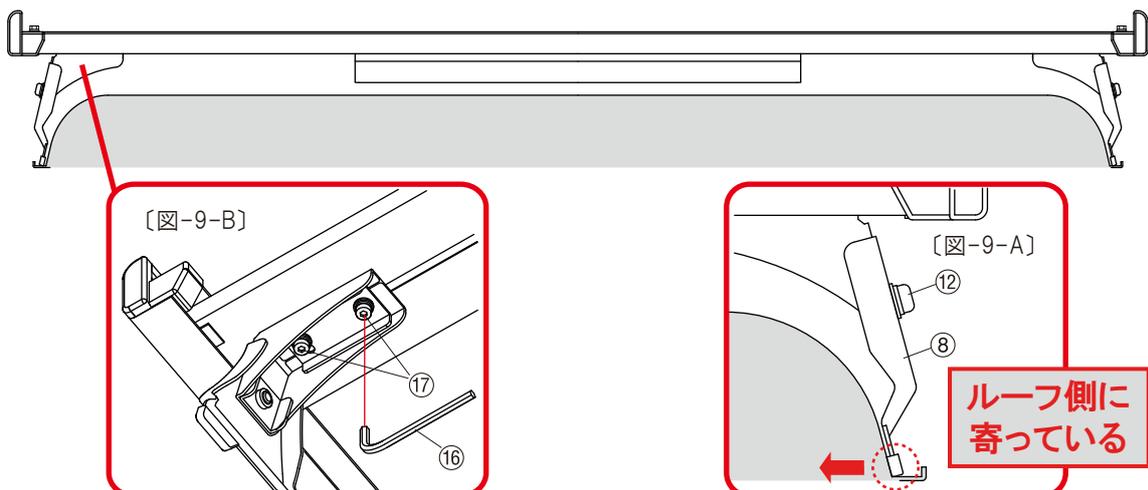
図-8



2. ⑧インナークランプの下端が雨ドイのルーフ側(内側)に寄っているかの確認を行います。〔図-9-A〕
この時、「後脚」はルーフ形状に沿わず為、若干「ハの字」に傾きます。
確認後、そのままの状態ですっきりとキャリアを地上に下ろし、「組立て方法①-1.2」で仮締め状態の⑫キャップボルトM8と⑰キャップボルトセットM6を⑱L型レンチで再度しっかりと締めます。〔図-9-B〕
締付後キャリアを再度、指定の位置に載せてください。

△注意—キャリアを車両に載せたままの⑰キャップボルトセットM6の締付けは、⑱L型レンチがやり難い為、地上に下ろしてから作業をお勧めします。

図-9



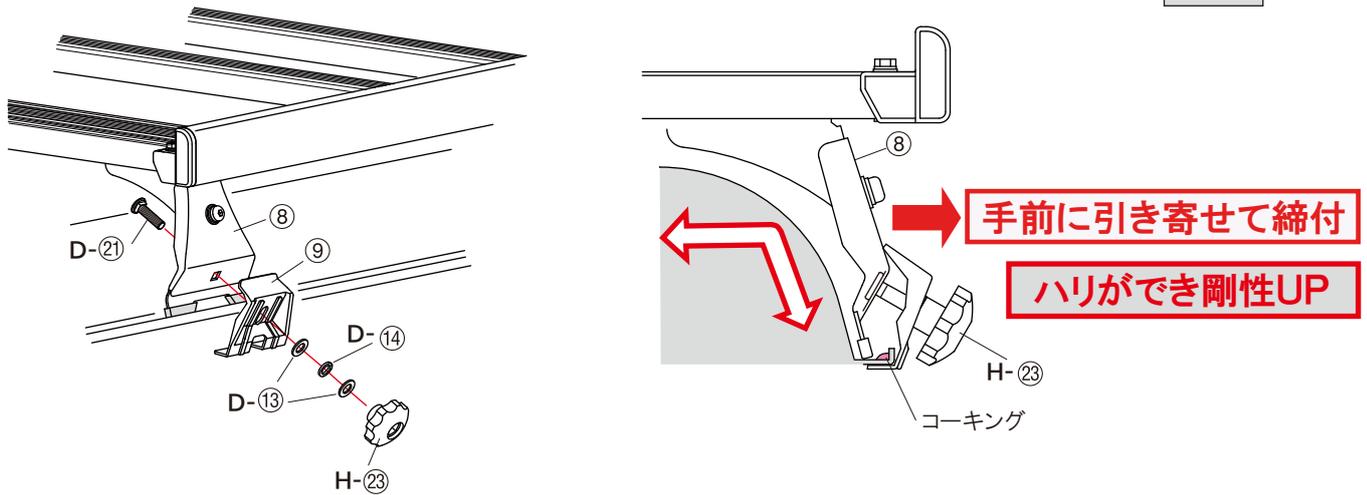
取付け方法②

3. ⑧インナーランプの裏の角穴から⑳角根ボルトM8を通し、㉑アウターランプを雨ドイにかませ、㉒平座金M8、㉓バネ座金M8、㉔平座金M8、㉕締付ノブの順でしっかりと締付けます。〔図-10〕

本締めする際は、⑧インナーランプを手前に引き寄せるようながら、6か所均等に締付けを行ってください。
※手前に引き寄せながら締付けを行うことにより、脚部に「ハリ」ができキャリアの剛性が増します。〔図-10〕

△注意—雨ドイの曲げの内側にコーキングがあり、大きく手前に引き寄せる事ができない場合もありますが、可能な限り、手前に引き寄せて締付けを行ってください。

図-10



4. ・取付け終了後、キャリアを前後左右に揺すりガタツキが無いことを確認してください。
ガタツキがある場合は使用せず再度取付けをやり直してください。
・キャリアを取付けた初期段階では初期ユルミは必ず発生します。しばらくの期間は締付部(㉕締付ノブ)の増し締めを習慣に行ってください。(裏面「取扱い上の注意」参照)

シグナルマークについて

シグナルマークは危険のレベルを表します。それぞれのマークの内容をよくご理解頂いた上で必ず記載の注意事項を守ってください。

- △警告 - 取扱いを誤った場合に、**死亡・重傷の危険が発生する可能性があります。**
- △注意 - 取扱いを誤った場合に、**軽傷を負うか、物的損害を負う危険が発生する可能性があります。**

積載物と積載物の制限について

- △注意 最大積載重量は60kgまでです。過積載は絶対に行わないでください。使用状況によっては60kg未満でも屋根の変形及び、キャリアが破損する場合があります。また過酷な使用、制限を超える積載を行うことにより60kg未満でも積載能力は変化し低下いたします。
- △注意 本製品は荷物用の積載キャリアです。次の物は積載しないでください。
[スキー板・ストック・スノーボード・サーフボード・自転車・ウィンドサーフィン・ポール・ブームポート・カヌー・カヤック]
- △注意 下記のを大きさを超える荷物は積載しないでください。又積載物がキャリアからはみ出す場合は、はみ出し量は前後均等にはみ出すようにしてください。

品番	積載物の制限(単位=mm)		
	長さ	幅	高さ
RS-10J	2250	1376	600



取扱い上の注意

- △警告 走行前には必ず、各締付け部にユルミが無いかを点検してください。
→締付け部にユルミがあると、**思わぬ脱落事故を起こします。**
- △警告 初期ユルミが発生しますので、**初回30キロ走行後には必ず各締付け部を増締めしてください。**
- △警告 キャリアの装着時は特に**法定速度を守り、急発進・急ブレーキ・急ハンドル等の過酷な避け、悪路では徐行してください。**
- △警告 走行中にキャリアからガタツキ音等の異常音が聞こえた場合は速やかに停車しキャリアの状態を確認してください。
- △注意 積載物をキャリアに固定する際は“脚部”を利用してロープ等で固定しないでください。
→脚部に**集中的に大きな負担がかかり、脚部のネジ取付け部に緩みが発生し破損及び脱落の原因になります。**
- △注意 積載物の重量の配分はどちらか(左右)に片寄らないようにしてできるだけ均等に平坦に積載してください。
→積載物が片寄ってしまうと**運転に支障が生じたり、キャリアにも変則的な力がかかり破損や脱落事故の原因になります。**
- △注意 積載物をキャリアから載せたり、降ろしたりする際はキャリアに**衝撃がかからないようにゆっくりと行ってください。**
→強い**衝撃[集中的荷重]がかかることによりキャリアの破損及び脱落の原因になります。**
- △注意 キャリアの装着及び荷物を積載して走行する場合は車高が高くなる為、**運転特性が変化します。**運転は十分ご注意ください。又、**駐車場・高架等の高さ制限のある場所を通過する場合にも十分ご注意ください。**

事故が起きたときは

- 製品の欠陥などにより万一事故が発生した時は速やかに販売店または弊社までご連絡ください。事故対応をスムーズに行うためにお客様には以下の事をお願いします。
- (1)事故製品の確保・・・事故発生時のままの状態のもの(製品をバラしたりしない)
 - (2)損害の内容・・・損害を受けた現物、また損害を証明できるもの
 - (3)事故発生状況・・・日時、場所、事故発生状況、公共機関への届出(事故届、紛失届)
(いつ・どこで・何が・どのように)
- お客様の誤った組立て、取付け、使用による事故等の責任は一切負いかねますのでご了承ください。

Rocky⁺ ロッキープラス株式会社

〒463-0025 名古屋市守山区元郷2-107 TEL(052)778-7876 FAX(052)778-7718

HP <https://www.rocky.ne.jp>

E-mail rocky@rocky.ne.jp